

平成 24 年度化学火災専門委員会公開シンポジウム「化学火災に求められる安全とは」

公益社団法人 日本火災学会
学術委員会

近年、化学工場における大きな火災・爆発事故が多数発生してきており、プロセス要因、人的要因、自然災害など多様な原因が考えられ、それらに対する保安力や安全文化について言及されている。

本シンポジウムでは、化学火災の現場調査や情報交換を行ってきた化学火災専門委員会の視点から、これらの事故を顧みるとともに、新たな問題提起を行う。

- 記 -

主 題：「化学火災に求められる安全とは」

開催日：平成 25 年 3 月 12 日（火）

13:00～17:00

会 場：産業技術総合研究所

臨海副都心センター 別館 11 階 会議室

〒135-0064 東京都江東区青海 2-4-7

・ゆりかもめ：テレコムセンター駅徒歩 5 分

・りんかい線：東京テレポート駅より

都バス波 01 中央防波堤行き

シンボルプロムナード公園前下車徒歩 5 分

http://www.aist.go.jp/aist_j/guidemap/pdf/waterfront_map.pdf

参加費：無料（ただし、資料代 1,000 円）

申 込：当日受付

【プログラム】

開催挨拶

講 演

講演 1 「化学火災委員会の役割と活動状況報告」

講演 2 「最近の化学火災事例と安全に向けての各機関の対策への取組と課題」

講演 3 「事故経験の継承 事故調査のあり方、事故時の対応、被害軽減対策、リスク評価と結果、事故事例から学んだことをどのように継承するか」

（休 憩）

討 論

「化学火災専門委員会の役割と期待」

ま と め

